

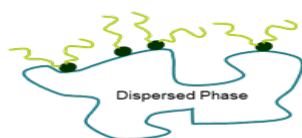
コム型界面活性剤

(優れた分散性及びレベリング性を持つニッチな界面活性剤)

コム型界面活性剤は、別名 Polymeric surfactant とも呼ばれている。名前からわかるように高分子構造になっており複数の機能性結合部位が物理的及び化学的に異なる多くの粒子に耐久性のある吸着層を与えることを可能にしている。また高分子構造なので、カスタムメイドの製品をデザインすることも可能である。

〈通常モノマー製品との違い〉

Conventional (Monomeric) Surfactant



Polymeric Surfactant



	Monomeric	Polymeric
分子量	低分子	高分子
立体障害による反発	小さい	大きい
分子中のアンカー（固定）数	少ない	多い
表面層への吸着	弱い	強い

以上の性質を持っているので、
優れた分散力&レベリング力→SC 剤やシードコーティング用に使用可能である。
※SC 剤の分散剤として使用すると、保護層形成時にできた粒子の分散力を助ける役割をする。

製品名：Polymeric Non-ionic 6 0

ノニオン系の Polymeric surfactant である。製品スペックは下記の通りである。

形状	粘性液体
タイプ	ノニオン界面活性剤
活性成分率	99.5%Min
pH(1% sol'n)	6-8
HLB 値	約 12.8
水分	0.5%Max
溶解性	水に溶ける

その他、多種多様な界面活性剤の取り扱いがございます。
本製品以外にも多様な海外原料を取り扱い、お客様のビジネスをサポートさせて頂いております。お探しの原料、中間体、試薬等ございましたら、お気軽に下記までお問い合わせください。

QUATERNIA



スペインの多様な産業への優れた表面科学技術を有する界面活性剤製造メーカー

QUATERNIA(<https://www.adigrupo.com/en/news/grupo-adi-acquires-quaternia/>)



本社 スペイン バルセロナ
設立 2006年
工場有無 ○

Grupo ADIとQUATERNIA社の関係について

Grupo ADIとは、食品・化粧品・ペットケア・化学などの幅広い産業へ製品を供給するスペインの製造メーカーである。2018年に、同じスペインの界面活性剤の開発や製造を行うQUATERNIA社の買収によって販路を拡大した Grupo ADIは、スペインにR&Dセンター及び自社保有倉庫を持っており、カスタムメイド製品のサポートが可能

特徴

- ・様々な産業に対応可能な表面または界面を扱う表面科学分野に精通している。
- ・すなわち、界面活性剤分野に詳しく、カスタム製品の開発やサポートも可能
- ・外部の界面活性剤メーカーとコラボレーションしての製品開発も行っている

QUATERNIA社の保有技術

- ・オレオケミストリー
- ・アルコキシル化
- ・リン酸塩処理
- ・重合化

取り扱い製品

原料



- ・ クルミ
- ・ APG（アルキルポリグルコシド）
- ・ OBA（洗剤）
- ・ UVフィルター
- ・ EO/PO
- ・ グリセロール/ 油 / 脂肪酸



下記多種多様な界面活性剤を製造している

- ・ アルキルエーテル(AE)系
- ・ ソルビタン系界面活性剤
- ・ ひまし油系
- ・ ソルビタン系
- ・ アルキルポリグルコシド（APG）系
- ・ シリコン/オイルベース消泡剤
- ・ グリーンソルベント
- ・ コム型界面活性剤

DKSHジャパンについて

DKSHジャパン化学品ビジネスラインでは、本製品以外にも多様な海外原料を取り扱い、お客様のビジネスをサポートさせて頂いております。お探しの原料、中間体、試薬等ございましたら、お気軽に下記までお問い合わせください。

東京本社：
〒108-8360 東京都港区三田3-4-19
Phone 03-5441-4526, Fax 03-5441-4528

大阪支店：
〒542-0081 大阪市中央区南船場4-3-11
Phone 06-6282-0174, Fax 06-6282-1718